

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（変更計画書）

令和3年12月10日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

兵庫県神戸市西区高塚台3丁目1番35号

氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

神港精機 株式会社 取締役社長 眞下 忠

（代理人）滋賀守山工場長 北中 隆司

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（~~第20条第3項~~・~~第20条第4項~~・~~第22条第1項~~・~~第22条第2項~~において準用する同条例第20条第4項）の規定に基づき、事業者行動計画を策定（~~変更~~）したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称 および代表者の氏名）	神港精機 株式会社 取締役社長 眞下 忠
事業者の住所 （法人にあっては、主たる 事務所の所在地）	兵庫県神戸市西区高塚台3丁目1番35号

1 事業所の概要

事業所の名称	神港精機株式会社 滋賀守山工場				
事業所の所在地	滋賀県守山市三宅町30番地				
主たる事業	細分類番号	2	6	9	3 真空装置・真空機器製造業
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者				

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

# 標準様式第1号

(第1面)

## 1 計画期間

計 画 期 間	2021 年度 ~	2026 年度
---------	-----------	---------

## 2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

### 神港精機株式会社 滋賀守山工場 環境方針



私たちは行動します、すばらしい環境を未来へ。

神港精機株式会社 滋賀守山工場は、真空ポンプ・真空装置・光学機器などの精密で清浄を要する機器の設計・製造・保守を行う事業を、企業理念に基づいて展開することで社会に貢献しています。

この事を前提に、製品に要求される高い価値を、最小の環境負荷で創出するために、以下の環境方針を定めて企業活動を行います。

- ① 企業活動を通じ、省資源化と廃棄物の削減を進め、環境影響の低減を目指します。
- ② 環境に関する法律、条例などの規制や協定及び同意した要求事項を遵守します。
- ③ 工場運営の手順や環境方針・環境目標を文書で定め、自主管理基準を設定します。
- ④ 定期的に、環境方針・環境目標と環境改善の取り組みを見直し、環境管理システムの継続的改善を推進します。
- ⑤ 琵琶湖周辺に立地している事を認識し、美しく豊かな湖を守るために、通常時はもちろん、事故などの緊急時においても、地域社会に迷惑をかけないように環境汚染の防止に努めます。
- ⑥ 従業員は、環境方針を認識し、環境に対する基本的な考え方や当工場の製品ライフサイクルの視点からも環境改善活動に取組みます。

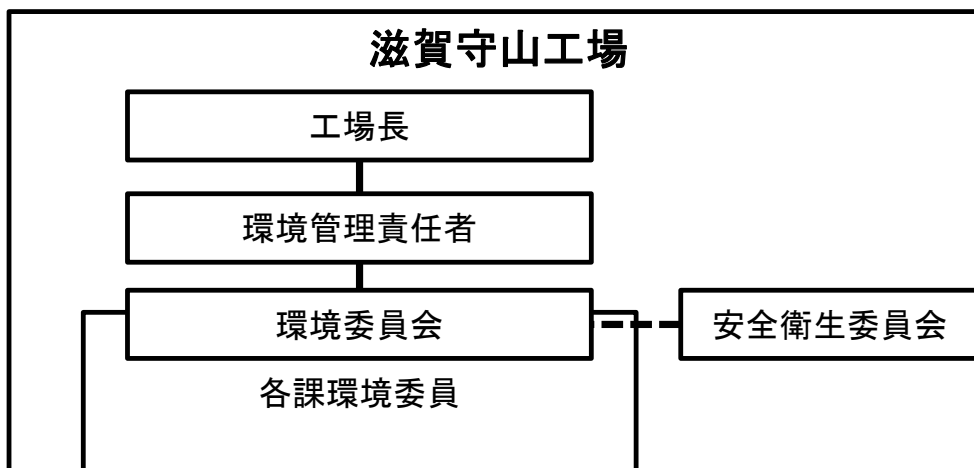
環境方針は社外からの要求、その他必要に応じて一般にも公示します。

## 3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制

※環境マネジメントシステムの適用範囲

適用事業所: 滋賀守山工場

適用事業: 真空装置事業・真空ポンプ事業・光学機器事業



工場長は、工場全体における環境管理の総責任者である。

工場長は、環境管理責任者を任命する。

環境管理責任者は、環境委員会の開催や環境問題に関連する業務の推進・統括を行う。

(第2面)

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

弊社はISO14001を2005年に本社・神戸工場、2006年に滋賀守山工場で取得しており、環境マネジメントシステムを構築し、以下のような取組みをしてきました。

2019年4月：工場(3号棟屋根)断熱塗装の実施による工場内の空調効率の改善

2019年12月：工場(2号棟技術室、3号棟技術室)省エネタイプの空調機の更新による空調効率の改善

2019年12月：メイン道路外灯をLEDタイプに更新

2020年2月：工場(2号棟技術室、3号棟技術室)の窓やサッシを断熱性能の高いものに交換し空調効率の改善

2020年4月：工場(1号棟屋根)断熱塗装の実施による工場内の空調効率の改善

2020年12月：工場(2号棟ポンプ組立場、機械場)照明をLEDタイプに更新

2021年3月：厚生棟避難口誘導灯をLEDタイプに更新

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1	運用対策	デマンド監視システムによる節電対策	2021年度～
2	設備導入対策	2号棟VP組立場MB室 省エネタイプの空調機の更新による空調効率の改善	2022年度～
3	設備導入対策	厚生棟の照明をLEDタイプに更新	2022年度～
4	設備導入対策	守衛室断熱塗装に実施による室内の空調効率の改善	2022年度～
5			
6			
7			
8			

(2) エネルギー起源CO<sub>2</sub>以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	取組の内容	実施スケジュール
1	該当なし		
2			
3			

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

上記の取組等により、2013年度を基準年度とし、以下の数値目標の達成を目指します。

滋賀守山工場	実績	目 標									
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
CO <sub>2</sub> 排出量の削減率 (原単位)	23.43%	24.91%	26.36%	27.78%	29.18%	30.54%	31.89%	33.20%	34.49%	35.76%	37.00%

全社合計	実績	目 標									
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
CO <sub>2</sub> 排出量の削減率 (原単位)	21.41%	23.13%	24.81%	26.45%	28.06%	29.64%	31.17%	32.68%	34.15%	35.59%	37.00%

温室効果ガス排出量はエネルギーの使用量に影響を受けるため、温室効果ガス排出量/売上高を計算式とする原単位での目標を設定しました。

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容等

弊社はあらゆる産業で使用される真空ポンプ・装置の開発・製造・販売をしています。

真空ポンプにおいては、真空ポンプ能力の効率化を計り、従来製品よりモータ出力を小さくしたポンプを生産し、省電力化を行います。また、オイルの使用を少なくした、ドライポンプを生産し、廃棄オイルの削減を行います。省電力化や廃棄オイル処理における温室効果ガスの削減に貢献するものです。

真空装置においては、低摩擦抵抗(DLC膜)の成膜装置を生産し、自動車の駆動系にコーティングすることで駆動エネルギーの伝達効率を高め、燃料や電力の消費を低減し、温室効果ガスの削減に貢献するものです。本計画期間において、上記の製品の拡販を通じて、低炭素社会づくりに貢献するものです。

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

【目標】:

低電力の省エネポンプ、オイル使用料を低減したドライポンプ、低摩擦抵抗の成膜装置他脱炭素につながる製品の生産、拡販による貢献を推進する。

【目標の考え方】

真空ポンプにおいては、食品、医薬品、半導体、電子部品、一般工業製品などあらゆる産業に広く用いられています。省電力やオイルの削減等を行うことで環境負荷を低減しています。

真空装置においては、太陽電池の主力部品の製造工程や自動車の燃費向上につながるエンジン部品の表面処理やハイブリッド車の部品の金型製造、スマートフォンの部品の製造工程などあらゆる産業に用いられています。取引企業は半導体関連、医療、自動車、エネルギー産業など多岐にわたり、成長分野に合わせた装置を開発・製造することで事業を展開しています。

ここ数年は地球環境の改善に役立つエネルギー産業や半導体業界の売上ウエイトが高くなってきており、間接的ではあるが、脱炭素社会の形成に必要な技術を同社の技術が支えています。